

ずし市議会だより

2025年◆3月1日

171号



作品名『夜桜』 作者：聖和学院中学校美術部 大和田 瑞喜さん

主な項目

第4回定例会（11月28日～12月13日）

- 議案の審議結果 2…3ページ
- 旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の
行政事務調査特別委員会（百条委員会）の調査結果 5ページ
- 一般質問（12人登壇） 6…11ページ
- 今定例会で可決した意見書・決議 12…13ページ



第4回定例会 (11月28日～12月13日)

一般会計補正予算など19議案を可決 12人の議員が市政一般について質す

今定例会の概要

令和6年市議会第4回定例会は、11月28日から12月13日までの16日間の会期で開会しました。この定例会では逗子市と鎌倉市との可燃ごみの焼却処理の事務委託に係る協議、早急な安全対策を要する市有緑地の管理伐採に必要な経費として緑地安全対策事業の増額などを内容とする令和6年度一般会計補正予算（第5号）など、市長提出の19議案のほか、人権擁護委員の推薦についての諮問1件、陳情6件の審議が行われ、審議の結果、議案19件を原案どおり承認・可決・同意、諮問は異議ない旨答申、陳情1件を了承、5件を不承としました。なお、旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（百条委員会）は調査報告書を全会一致で可決して、本定例会をもって調査を終了しました。また、12月11日、12日、13日の3日間、市政一般について12人の議員が一般質問を行いました。このほかに、議員発議による意見書案2件、決議案1件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…

承認（全員賛成）

令和6年度逗子市一般会計補正予算（第4号）は、選挙執行経費について、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には衆議院選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行に要する経費として2428万7000円を増額し、これに見合う歳入は県委託金ほか所要の財源を措

置するもので、これにより予算の総額は242億9223万4000円となります。

▼専決処分の承認について…

承認（全員賛成）

令和6年8月1日、池子1丁目地内において、市が管理する街路樹の枝が車両に落下し、損傷させたもので、損害賠償額136万6440円で賠償の相手方と示談が成立し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。

逗子市福祉会館の指定管理者の指定について…原案可決（全員賛成）

逗子市福祉会館について指定管理者を指定するに当たり、提案されたものです。

▼逗子市地域公共交通活性化協議会条例の制定について…

…原案可決（全員賛成）

地域公共交通計画の作成及び実施に関し必要な事項等を協議するため、逗子市地域公共交通活性化協議会を設置するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

逗子市と鎌倉市との可燃ごみの焼却処理の事務委託に係る協議について…原案可決（全員賛成）

鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化実施計画に基づき、本市の焼却施設での鎌倉市の可燃ごみの焼却処理について、地方自治法の規定に基づく事務委託を受けるため、提案されたものです。

▼逗子市職員退職手当基金条例の制定について…原案可決（全員賛成）

令和14年度までの職員の定年を段階的に引き上げる期間において、逗子市職員の退職手当の支給に必要な財源を安定的に確保するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市犯罪被害者等支援条例の制定について…原案可決（全員賛成）

犯罪被害者等の権利利益の保護並びに被害の軽減及び早期回復を図り、もって安心して暮らすことのできる地域社会を実現するに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正について…原案可決（全員賛成）

児童福祉施設の設備及び運

営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令の施行による家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、家庭的保育事業等における職員配置の最低基準について見直すとともに、本条例が従前より厚生労働省令で定める基準に準じた条文として、早期に対応する観点から、厚生労働省令を引用する条文構造に転換するに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について…原案可決（全員賛成）

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例を整理する必要があるため提案されたものです。

▼逗子市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部改正について…原案可決（全員賛成）

介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のた

めの効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、地域包括支援センターの柔軟な職員配置を可能とするに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市情報公開条例及び逗子市個人情報保護の保護に関する条例の一部改正について…原案可決（全員賛成）

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、罰則規定の整理等を行うに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市職員給与条例等の一部改正について…原案可決（賛成多数）

令和6年人事院の給与勧告及び近隣各市の職員給与の状況等を勘案し、本市一般職職員の給料月額等について改正の必要があるため提案されたものです。

▼令和6年度逗子市一般会計補正予算（第5号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、早急な安全対策を要する市有緑地の管理伐採に必要な経費として緑地安全対策事業1600万円、第3分団詰所建替工事につい

て、建築資材及び人件費の高騰による工事請負費の不足見込額として消防団詰所整備事業3679万9000円、ふるさと納税の受入れに係る事務経費としてふるさと納税管理事務費3087万8000円を増額するなど、歳出の合計は3億9142万5000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金等の財源で措置するもので、これにより予算の総額は246億8365万9000円となります。

▼令和6年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動、給与改定等に伴う増減調整により職員給与費等128万9000円を増額し、これに見合う歳入は所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は64億7001万4000円となります。

▼令和6年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動、給与改定等に伴う増減調整に

より職員給与費等188万円を減額、郵便料金の改定に伴う、通信運搬費の不足見込額として保険料徴収事務費31万8000円を増額し、これに見合う歳入は所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は15億4483万8000円となります。

▼令和6年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動、給与改定等に伴う増減調整により職員給与費等499万1000円を減額し、これに見合う歳入は所要の財源を措置するもので、これにより予算の総額は67億480万9000円となります。

▼令和6年度逗子市下水道事業会計補正予算（第2号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動等に伴う職員給与費等の増減調整及び下水道管路に、欠落等劣化部が確認されたことにより、下水の流下機能等を維持するための管路更生工事を実施することから収益的収入の予算額は6万1000円を減額、収益的支出の予算額は31万800

0円を減額し、資本的収入の予算額は5137万2000円を増額、資本的支出の予算額は5139万6000円を増額するものです。

人事案件

▼教育委員会委員の任命について…同意可決（全員賛成）

氏名 福田 幸男氏「再任」

任期 4年

▼固定資産評価審査委員会委員の選任について…同意可決（全員賛成）

氏名 平野 健次氏「再任」

任期 3年

▼人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 鏡島 恵氏「新任」

任期 3年



報告事項

▼専決処分の報告について (損害賠償の額の決定)

令和6年5月1日、小坪小学校区コミュニティセンター講堂において、同施設が所有する卓球台により相手方を負傷させた事故に係る損害賠償について、専決処分したので、報告されたものです。

提出された陳情の 要旨・審査結果

▼安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情

神奈川県医療労働組合連合会執行委員長 古岡孝広さんから提出されたもので、①安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のためにも、ケア労働者の賃上げを支援すること。②医療や介護現場における夜勤交替制労働に関わる労働環境を抜本的に改善すること。③新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡

充・強化し、保健所の増設など公衆衛生体制を拡充すること。④患者・利用者の負担を軽減すること。以上のとおり国に意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で了承となりました。

▼政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情

神奈川県医療労働組合連合会執行委員長 古岡孝広さんから提出されたもので、①医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員配置増につなげるよう、政府の責任において、全額公費による追加の賃上げ支援策を実行すること。②全ての医療機関と介護事業所を対象に、物価高騰や人件費増を補えるだけの診療報酬と介護報酬を抜本的に引き上げる臨時改定を実施すること。以上のとおり国に意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で了承となりました。

▼介護保険制度の抜本改善、

介護従事者の処遇改善を求める陳情

神奈川県医療労働組合連合会執行委員長 古岡孝広さんから提出されたもので、①社会保障費を大幅に増やし、必要なときに必要な介護が保障されるよう、介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと。②介護保険財政に対する国庫負担の割合を大幅に引き上げること。③訪問介護の基本報酬の引下げを撤回し、介護報酬全体の大幅な底上げを図る再改定を至急行うこと。その際はサービスの利用に支障が生じないよう、利用料負担の軽減などの対策を講じること。

③利用料2割負担の対象者の拡大、要介護1、2の保険給付外しなど、介護保険の利用に重大な困難をもたらす新たな制度見直しを検討しないこと。④全額国庫負担により、全ての介護従事者の賃金を全産業平均まで早急に引き上げること。介護従事者を大幅に増やし、一人夜勤の解消、人員配置基準の引上げを行うこと。以上のとおり国に意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で了承となりました。

書の批准を求める意見書の提出を求める陳情
女性差別撤廃条約実現アクション神奈川代表 湯山薫さんから提出されたもので、女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書を国に提出することを切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承されました。

神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情
神奈川私学助成をすすめる会代表 長谷川正利さんから提出されたもので、憲法、教

市議会第4回定例会日程概要

11月25日 議会運営委員会（議事日程等協議）

28日 本会議（第1日）会期を12月13日までの16日間と決定、一部議案の採決、議案等委員会付託
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、市長報告、行政委員会等報告）

29日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）

12月2日 総務常任委員会（議案・陳情の審査・採決）

3日 基地対策特別委員会（調査）

4日 旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（調査・採決）

10日 議会運営委員会（追加案件協議）

11日 本会議（第2日）議案等の委員長報告・採決、陳情審査の結果報告、一般質問

12日 本会議（第3日）一般質問

13日 本会議（第4日）一般質問、追加議案等の採決、意見書案・決議案の採決

育基本法及び子どもの権利条約の理念に基づいて、令和7年度予算において私学助成の拡充を図るよう、神奈川県に意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。

▼国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情
神奈川県私学助成をすすめる会代表 長谷川正利さんから提出されたもので、憲法、教育基本法及び子どもの権利条約の理念に基づいて、公私の学費格差を更に改善し、全ての子供たちに学ぶ権利を保障するため、私学助成の一層の増額を図るよう、国に意見書の提出を切望する、というものです。

この陳情は、教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成少数で不承となりました。



旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（百条委員会）の調査結果

旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会（百条委員会）は12月11日の本会議において調査報告書が全会一致で可決され、調査が終了しました。

▼調査結果についての意見

本事業に対する市の対応について、おおむね事務執行は問題がなく、適正に行われていたことが確認された。しかしながら、今回、所管は指定取消しになる可能性もあることから県の対応を待つ判断をしたが、結果として、長期にわたり不正請求が継続的になされてしまったという側面も否めない。この点については、通報に対して迅速な対応が図られるよう、課題の解決に向けた検討をされることを申し添えるものである。

不正請求発覚後の市による検討の結果では、現実的には起訴される可能性が低く、全て明らかになることは難しいことから、市では本件について告訴しないとの判断をしていたが、令和6年第2回定例会において、指定放課後等デ

ィサービス事業所海山時間の不正請求に関し刑事告訴を求める決議が可決されたことを受け、再度、市内部で協議を行っているとのことであった。

市としての結論はまだ出ていないとのことであるが、今回の調査結果を受け止め、再発防止という観点から、今回の不正請求事業の責任の所在を曖昧にすることがないよう、市としてできることは果たしていく必要がある。（調査報告書抜粋）

旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会調査報告書は、市議会ホームページ

（令和6年逗子市議会第4回定例会付議案件の議案等と審議結果等）に掲載しています。

スマートフォン等でQRコードを読み取ると、報告書の全文がご覧いただけます。



市議会ホームページのご案内

市民の皆さんに本市議会の情報をお伝えするため、ホームページでさまざまな情報を掲載しています。ぜひ市議会だよりと合わせて是非ご覧ください。

掲載している主な項目をご紹介します。

【お知らせ】

次回の議会開催予定等はこちらをご覧ください。

【市議会議員名簿・会派役職】議員の50音順・顔写真入り名簿をはじめ各種名簿がご覧になれます。各議員の役職や連絡先等も

ご覧になれます。

【会議日程】開催中や過去の定例会及び臨時会の各種情報（日程、質問項目等）がご覧になれます。

【議会だより】最新号やバックナンバーも閲覧できます。

【傍聴、請願・陳情】議会傍聴のご案内、請願・陳情の記載・提出方法を掲載しています。

【本会議インターネット中継】本会議のライブ中継や録画映像がご覧になれます。

【会議録検索】昭和58年以降の本会議録及び各委員会記録が検索できます。

このほかに、議長交際費、政務活動費などの状況も掲載しています。



一般質問の要旨



未来を占う「交通3計画」と 「池子川汚染」に調査を

無会派 松本 寛 議員



三浦半島中央道路・ 開通への諸問題

問 県から新たに三浦半島中央道路計画、京急バスから同社の再編・統廃合計画、市から地域公共交通計画の策定が各々提案された。この「交通3計画」の成否は、人口減少や甚大な災害リスクが内在する本市にとって分水嶺となる。まず中央道について、本市の防災機能拡充や渋滞解消に本当に寄与するか疑問がある。また、トンネル開削部で山が一つ無くなる見込みだが、同地の住民等への説明はほとんどなされておらず、加え、近世に即身仏となられた上人の遺構の文化財調査も予定されてない。本市のメリット、デメリットを改めて精査し、県と国に協力を求める段階ではないか。環境都市部担当部長 同中央道は県の事業だが、

本市にもメリットが見込まれ早期開通を望んでいる。県には、関係住民等への丁寧な対応を求めたい。

京急バスの再編統廃 合・地域交通の行方

問 京急バスの全営業所等の再編・統廃合について、拠点の移転先が旧逗子高校跡地であり安堵している。①これにより現状の市内バス路線や便数に変化はないとの認識で良いか。②市が策定する地域公共交通計画において、一定の地区内や公共施設間、観光地点等を巡る「周回型運送」を検討し、利便性と街の魅力向上を図るべきではないか。経営企画部長 ①現行の市内バス路線や便数が、長期的にも維持されることが期待できる。

環境都市部長 ②計画策定の中で分析し、様々な可能性について検討する。

池子川の白濁・原因 特定とPFAS調査

問 令和6年初頭より、接収地から流れる池子川が複数回白濁し、その原因特定を米軍に再三求めたが未だ回答が無い。全国の基地関連水域で有毒なPFAS有機フッ素化合物が検出される中、市自ら池子川のPFAS調査をすべきではないか。環境都市部長 市が主体的に検査を行う考えは現在のところ持っていない。



46年ぶり返還・池子川遊歩道川が一時、原因不明の白濁化



安心・安全なまちづくりへの 一歩

市政クラブ 服部 誠 議員



市民活動・ボランティア 活動推進について

問 福祉会館の利用状況や市民交流センターに登録している生涯学習団体数は、約5年前と比較すると減少している。本市における市民活動・ボランティア活動について、今後どこが主軸となり、どのように育成支援していくのか。

市長 市民活動全般を支援する役割は現在、市民交流センターが担っている。市民活動の拠点である同センターの役割として、団体や市民の意見をきめ細かく聞き、課題を探りながら育成支援していくものと考えている。

災害時のリスクマネ ジメントについて

問 これまで、市役所での避難訓練や防災訓練、職員の防災研修について提案してきた。今年度の

災害時のリスクマネジメントについて、どのように以前より改善できたのか、また今後どのように対応していくのか、市長の所見を伺う。

市長 今年度改善した点や新たに取組んだ点として、大きくは、能登半島地震を踏まえた改善・強化、津波避難訓練の大幅な見直し、情報受伝達体制の強化の三つが挙げられる。今後も災害リスクの低減に向けて、災害防止対策に取り組んでいきたい。

要支援者のための交通施策について 問 タクシーは乗務員不足、福祉有償運送も担い手の高齢化が進んでいる。地域公共交通計画の策定を行う2年間の間にも何らかの手だてを講じないと、厳しい状況になっていくと予測されるが、支援が必要な方のための交通施策について、市長の所見を伺う。

市長 地域公共交通活性化協議会で議論を進める中で、特に計画の策定に先行して行う意義があると判断した場合は、実証実験を行いながら、その結果を計画に反映させることも考えている。

※この他に、障がいのある方の生涯学習の推進についての質問がありました。



11月5日に行われた庁舎での避難訓練



兵庫県知事問題は 対岸の火事にあらす

無会派 平野 和之 議員



公職選挙法違反の 寄附行為は？

問 議員が代表を務めるNPOが、イベントで来てくれた不特定多数の人に食べ物などを配布していた。これはやっていいのか。

行政委員会事務局 公職選挙法には寄附の禁止に関する規定があるが、公職の候補者等たる者は必ず透明性を持って活動してほしいという趣旨の現れだと考えている。第199条の2では、公職の候補者等について、いかなる名義をもつても当該選挙区内にある者に対して寄附をしてはならないことになっている。同条に抵触するかは、最終的には司法の判断に委ねることになる。

募金の表記ルールは 適正か

問 ある募金の表記を見

ると、どこが募集しているのか、何に使われたのか、収支も含めて明確に書かれていなかった。4

月以降の募金をよく見てみると、募金箱の下に義援金と支援金に活用されますと小さく書いてあった。ほかの議員や知人などにも確認し、私もそうだったが、100%義援金だと思っていた。活動資金の収支の公開は義務だと思つた。募金活動については、市として条例を制定すべきだと思うがいかがか。

副市長 詳細が示されていない中で私どもが条例を制定するかしないかという答弁は、この場ではできかねる。

公費を使って政治活動 動チラシはセーフ？

問 めまひなニュースというチラシをもらった方がいる。発行責任者が議

員で、昨年は税金でということは、市が税金で寄附行為の後援をしているようにも見えるが、これは公職選挙法で認められるのか。

行政委員会事務局 公職選挙法において、当該ケースを規制する規定はないと考えている。

※この他に、いつまでも元気で安心なまち逗子についての質問がありました。



寄附は禁止
(総務省HPより)

防災は過去や救援活動での教訓が重要

問 市民の命を守るには自然災害への更なる強固な防災対策をしていかなければならない。本市の防災対策について、市長の現在の考えを伺う。

市長 能登半島の被災地を訪れ、現地の首長からも話を聞いたが、発災後3日間が勝負だと改めて気付いた。災害対応時には市職員の防災スキルが必要となることも考えられ、来年度以降も引き続き的確に判断しながら、状況に合わせて災害対策に取り組んでいきたい。

特殊詐欺の被害者は 社会的弱者の高齢者

問 特殊詐欺の主な被害者は高齢者である。本市に高齢者は人口の約30%おり、狙われやすいまちでもある。安心・安全なまちとしての本市での防

犯対策の所見を伺う。

市長 警察署や防犯協会などが防犯広報などに取り組んでいるものの、残念ながら結果にはまだ表れていないと見ざるを得ない。被害に遭わないためには、被害者となり得る本人への注意喚起や意識啓発が重要であることから、市としても引き続き防災・防犯メールを中心とした広報啓発活動に力を注いでいきたい。

景観・防災・防犯の 為にも空き家利活用

問 子育て世代など若い方々が住みやすくなるためにも、空き家の利活用に力を注ぐべきだと思う。現在の本市の空き家に対する取組と、どのように利活用できたのかを披れきしてもらいたい。

誰もが笑顔が溢れるまち。安心 安全な暮らしやすいまちを

無会派 佐藤 恵子 議員



市長 ずしエンディングノートに家じまいの項目を入れた。また、空き家となった家屋に宅地建物取引士の資格を持つ専門家を派遣し、今後の方向性の相談を受ける制度を実施している。利活用としては、住まいはもちろんだがオフィスや地域のサロンとして活用されているケースなどがある。

※この他に、道路に接する危険物の安全対策、2026年から実施される生活道路速度規制についての質問がありました。



「広報ずし」は市民の皆様
市からの情報源

一般質問の要旨



取り組むべき課題への対策を 早急に

公明党逗子市議員 江洲 真紀子



メディアリテラシー

教育の重要性

問 闇バイトに巻きこま

れる子供たちの多くは、

SNSで目にする情報を

うのみにしてしまう事が

原因であるため、情報の

真偽を見極めていく力が

必要。教育現場でのメデ

ィアリテラシー教育が必

要で、同時に保護者参加

の講座、講習を望むがい

かがか。

教育長 子供たちのメデ

ィアリテラシーの向上は

重要と考えている。教科

教育の中だけではなく、

学校に地域や企業等の力

も入れながら、情報モラ

ルやメディアリテラシー

を身につけさせるための

学習を今後とも引き続き

行っていきたいと考えて

いる。また、現在も保護

者参加を促している研修

があり、子供たちが学ぶ

内容を保護者にも知って

もらうことは、その後の

学びの定着や理解の深さ
にもよい影響があるもの
と捉えている。

感震ブレイカー設置 普及の取組を

問 本市では、ホームペ

ージには掲載されている

が周知は薄いと捉えてい

る。感震ブレイカー設置

普及の取組を伺う。

経営企画部担当部長 今

後、防災訓練や消防・防

災フェアの中で、ブース

を設置するなど、より広

報啓発活動に力を入れて

いきたいと考えている。

また、県内の一部の自治体

で行っている感震ブ

レイカー設置に対す

る補助については、

他市の状況も見なが

ら判断していきたい

と考えている。

選挙人の利便性

向上へ向けて

問 不在者投票にお

ける投票用紙の請求方法

について、マイナポータル
のびったりサービスを使
ったオンライン申請を
早期に導入すべきではな
いか。

市長 不在者投票におけ

るマイナポータルの活用

については制度導入によ

り、請求者側の事務負担

の軽減、手続の迅速化が

見込まれることから、市

が推進しているDX化の

観点とも合致するので、

その効果や他市での動向

等も見ながら、次期選挙

時までには制度を導入でき

るよう検討していきたい

と考えている。

感震ブレイカーを
設置しましょう！



学校が保護者に寄り 添う家庭教育支援を

問 全国の様々な地域で

は、地方公共団体や家庭

教育支援チームを構成す

る地域の多様な方々など

が中心となつて、地域の

実情に応じた工夫を凝ら

し、支援が届きにくい家

庭、保護者に寄り添い届

けるアウトリーチ型の家

庭教育支援の取組を進め

ているが、本市では検討

されているのか伺う。

教育長 本市の不登校対

策の一つとして、アウト

リーチ型支援は喫緊の課

題と認識している。学校

としてできるアウトリー

チ型支援として、これま

での担任による家庭訪問

に加え、教育相談コーデ

ィネーターの活用を考え

ている。

よく聞くとすると評判

軟骨伝導イヤホン！

問 軟骨伝導イヤホンは



子育ての悩み、障がいへの配慮 小さな声に耳を傾ける市政を

公明党逗子市議員 田幡 智子



認知症の最も大きな環境
要因となる加齢性難聴な
どに対応するとして注目
されている。本市での利
用状況を伺う。

福祉部長 現在、窓口を

想定し使用していないが、

ここの一、二年、全国の自

治体でかなり導入が進ん

でいることは承知をして

いる。先進の自治体では、

どのように使われている

か調査研究した上で、利

用方法を求めていきたい。

手話や文字を通訳で

電話リレーサービス

問 聴覚障がい者等は、

介助を受けずに電

話を利用すること

が困難であること

から、聴覚障がい

者等による電話の

利用の円滑化のため、

公共インフラ

として電話リレー

サービスの適正か

つ確実な提供を確

保するために、聴覚障害

者等による電話の利用の
円滑化に関する法律が令
和2年12月に施行された
が、周知の現状はいかが
か。

市長 現在は聴覚に障が

いがある方からの申請に

より、手話通訳者、要約

筆記者を派遣しているが、

このサービスのうちに、

希望したときにすぐ利用

ができる即時性は欠けて

いる。このサービスの内

容、また同種の他のサー

ビスの状況等も踏まえな

がら、周知方法を検討し

ていきたい。



藤沢市役所に設置された
軟骨伝導イヤホン



総合的病院誘致 市長、来年施政方針で公表！

自民党逗子市議員 菊池 俊一 議員



総合的病院誘致は 市民の願い。実現を！

問 多くの市民が総合的病院誘致を望む中、市は地域医療検討会を設置し、最終の取りまとめが12月19日に予定されている。最終報告はいつ行われ、誘致に関する方針は来年第1回定例会の施政方針で公表されるのか。また、予算措置は行うのか。

市長 1月中旬に報告がある予定であり、今後の方針は次回定例会の施政方針で示し、必要に応じて予算を確保していく。

ペット防災ガイドライン完成。周知を！

問 湘南獣医師会の協力で、今年、災害時におけるペット同行避難に関するガイドラインが完成、平常時からの対応や災害時の行動が示された。市民への周知が重要だが、どのように活用するのか。

市長 犬の登録等届出時、リーフレットを配付している。今後は獣医師会の協力を得ながら、動物病院の窓口でも配付を調整していきたい。また、消防・防災フェアにおいて、ペット連れで参加できる事業を実施し、普及啓発に取り組んでいく。

小学校防災教育での 政治活動を許すな!!

問 小中学校の防災教育で、特定の市議会議員が5校で講師を務め、防災教育の名目で児童が市内の課題について要望書を行行政へ提出する活動が行われた。教育の政治的中立性を脅かしているが、事態を把握しているか。また、今後の対応は。

教育長 当該議員の防災士としての活動と認識していたが、政治活動と取られかねない場面があった。学校で政治的中立を

疑われるような状況はあってはならず、今後は授業の内容を事前に精査し、市議会議員に講師を依頼する際は、市議会を通ずる流れを徹底していきたい。

※この他に、逗子海岸、逗子7丁目プロジェクト、自治体DX、池子の森自然公園の駐車場、蘆花記念公園グランドデザイン、北分署建て替え・第5分団詰所移転計画についての質問がありました。



沼間3丁目病院用地



被害額が数千万円になる 二次電池火災対策は急務

自民党逗子市議員 丸山 治章 議員



被害大！リチウムイオン電池火災を防げ

問 リチウムイオン電池に起因した廃棄物処理施設の火災に遭う自治体が増加しており、被害額も多額となっている。先日、本市でも発生した環境クリーンセンターの火災について、今後の予防対策を伺う。

市長 消防、警察による現場検証が実施され、発火源は特定できなかったが、不燃ごみに混入した分別ルール違反のリチウムイオン電池が原因と推定されている。火災予防対策として最も重要なのはごみステーションに出す際、適切に分別することであることであり、分別ルールをより一層市民に周知し、推進していく。

京浜急行バスに譲渡する方向で話を進めているとのことだが、本市のメリットについて伺う。

市長 激甚災害時に災害廃棄物の仮置場として提供いただけること、逗子営業所の規模が縮小されるため、金沢新道踏切の歩道拡幅に協力いただければ歩行者の安全性が向上すること、池子地区から東逗子へのバス路線延伸の検討が可能となること、また、現営業所及びバス車庫跡地においてまちづくりに資する有効な利用がなされること等が挙げられる。

災害復興条例の制定 で速やかな復興を

問 激甚災害が発生した場合、災害復興条例を制定していると速やかな復興が可能となる。また市民も条例による災害復興計画が担保となり、金融

機関からの融資がスムーズに受けられる。藤沢市では同条例並びに災害復興基金条例を制定しているが、本市の考えはどうか。

市長 県内では横浜市と藤沢市が制定していることは把握している。まずは、条例の内容等、情報収集していきたい。

※この他に、教育、自治体DX、都市環境の整備についての質問がありました。



火災で穴が空いた施設

一般質問の要旨

ソフトとハードの充実で
住みやすいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員

稼働開始から52年
再整備の方針は？

問 浄水管理センターの再整備に向けて葉山町との広域連携処理を協議してきたが、課題も多くメリットも少ないため白紙となった。今後の整備方針についてはどのように考えているのか。

市長 現在地において市単独で再整備をする方針であるが、本市の限られた職員で事業を進めることは困難であるため、外部への業務委託により、技術的援助を受けて進める等、効率的な手法を検討していきたい。

デジタル技術を活用
DX推進ビジョン!!

問 逗子市DX推進ビジョンを実現していく上で、年度ごとの進捗評価や国の方針変更に対応する仕組みが重要であるが、どのように構築するのか。

市長 現在ロードマップを策定しており、年度ごとに計画的な事業実施ができるよう進めている。

計画期間内の取組をロードマップに記載し、進捗の確認を図るとともに、必要に応じて事業内容の変更等にも対応していく。

大規模災害を想定
あらゆる準備を!!

問 本市では季節や時間帯により多くの観光客が訪れるため、大規模災害時に多くの帰宅困難者が発生する可能性がある。

指定避難施設において地域住民と帰宅困難者のすみ分けを行っていないため、地域住民が入れない可能性も懸念されており、ある程度シミュレーションしておく必要があると思うが、見解を伺う。

市長 夏のハイシーズンに大規模災害が発生した場合、駅周辺が帰宅困難

者でパニック状態となることや、津波避難場所への誘導支援、避難所の受入れ等多くの課題がある。

鉄道事業者、駅周辺事業者等との連携強化や観光客の自助意識の啓発、帰宅困難者用避難所の機能強化等、様々な方策に一つひとつ着手していく。

※この他に、生ごみ処理、渚マリーナ、保育士の確保についての質問がありました。

老朽化が進む
浄水管理センター強度行動障害のある人の入所
施設整備を計画に位置付け必要!

無会派 加藤 秀子 議員

まずはニーズ実態調
査を速やかに実施へ

問 改正された障害者総合支援法の趣旨から強度行動障害の支援ニーズの把握、地域支援体制として、本市においても入所施設の整備を計画に位置付けることが求められている。なぜ計画に位置付けなかったのか。

市長 本市の障がい福祉計画では、第3章の1の(3)に地域生活支援拠点等が有する機能の充実として、国の指針に準じ、強度行動障がいのある人への支援ニーズを把握し、支援体制の整備を進めると記載している。計画のとおり令和8年度に向け、自立支援会議等の中で議論し、県や横須賀・三浦圏域での会議等で情報を共有しながら進めていく。

「バス停・桜並木」歩道
転倒箇所は整備を

問 バス停留所で乗降の際に高齢者が転倒する事故が発生していると聞く。歩道の改良に向け整備を速やかに行う考えはあるのか。

市長 バス停留所における乗降の際に、転倒し救急搬送された件数は、令和6年度は、12月1日現在で5件、令和5年度は5件、令和4年度は3件ある。歩道の改良に向けた整備についてバス乗降時、実際に転倒事故が起きてしまっていることを改めて認識した上で、個別に現地を確認するなど、慎重かつ速やかに実施していきたいと考えている。

※この他に、小坪2丁目県有地、虹色サポーター、不登校対策についての質問がありました。

湧水を雑用水と
して災害時活用を

問 小坪小学校の裏山にある湧水について、防災上利用する計画はないのか。



バス停留所の段差解消を!

第3回定例会での一般質問の齟齬を問う



一体何故!?葉山町クリーンセン
ター再整備事業が延期に!!

自民党逗子市議団 桐ヶ谷 一孝 議員



第3回定例会での一般質問の齟齬を問う

去る第3回定例会で

ざるを得ず、市民には多大な迷惑をかけている。葉山町に対しては出来得

きなかった市民への周知と、参加意欲を仰ぐ取組を伺う。

私の一般質問において、葉山町クリーンセンターの再整備事業は順調であるかの問いに対して、市

に実現したいと考えている。せ共、同処理の開始を早期

てもらい、施設を稼働さ

るかぎり早く工事を進め

経営企画部担当部長 防災に無関心の方をどうやって取り込んでいくかが大きな課題であると認識

市長は、令和7年3月から共同使用、処理ができるものと葉山町から聞いていると答弁をされている。市長はこのような状況に至った原因について、現

環境都市部長 工事につ

いては11月5日の時点ま

では一貫して、令和7年

3月に間に合うように進

めていると葉山町から聞

いていた。

として、来年3月に実施する、多くの集客が見込める消防・防災フェアで啓発等を行い、自助や共助の重要性を改めて訴えていきたい。

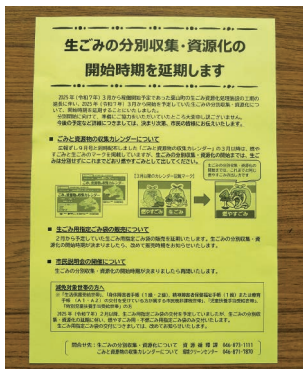
のか。また、工事の進捗状況について所管はどのような認識でいたのかを伺う。

防災訓練を実施した効果と成果について

問 市内らか所で防災訓練を実施したが、参加で

カスタマーハラスメント対策について

市長 生ごみ資源化処理施設の工事については、葉山町と事業者との工事請負契約に基づき進められており、工期が遅れた理由については、複数の理由があるものと承知している。工期の遅れにより、本市としては生ごみ分別収集の開始を延期せ



生ごみの分別収集・資源化
の開始時期延期のチラシ

「トなど実態調査が必要であると考え
るが、所見を伺う。
総務部長 アンケ
ート調査等につい
て実施の予定はな
いが、課題の一つ
として受け止めさ
せていただく。」

教育相談CDの専任化
支援教育の強化図れ



子ども中心の環境を整備し
共に学び育つ教育の充実を

無会派 橋爪 明子 議員



思うが、見解を伺う。

教育長 この数年で学校

給食の無償化の動きは拡

大しているが、地方創生臨時交付金を財源として、いる自治体も一定数あり、他自治体においても、多

かれ少なかれ、財源に不安を抱えるものと推測さ

れる。この財源については、本来、国費により全国一律で行われるべきと考えており、機会をとらえ、国・県へ要望をしていきたい。

小坪2丁目県有地
住環境への配慮を

問 住宅が隣接していることから、特に夜間の利用については何らかの対

策が必要と考えるが。

市長 住宅地に隣接することから、駐車場の料金

は夜間の上限設定をなくし、夜間に長時間滞在す

る車を抑制する措置を考
えている。また、□ツク

(仮称)小坪2丁目県有地
公園整備計画(案)



※この他に、放課後児童クラブ施設、三浦半島中央道路、蘆花記念公園整備、池子の森自然公園についでの問題がありました。

板のないナンバースレー
トを読み込む方式のスマ
ートパーキングを考えて
いるため、そこに照明は
必要だが、原則園内に公
園灯は設置しないことと
し、夜間に外部からの人
が多く集まらないように
工夫していきたい。

今定例会で可決した意見書を関係機関に送付しました

女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書

2024年は、国連総会で1979年に女性差別撤廃条約が採択されて46年目に当たる。現在189か国が締約国であり、日本は1985年に批准した。

女性差別撤廃条約は、女性の一人ひとりが権利の主体であると位置付け、女性の権利の実現の障害となっているものを撤廃することが国家の国際法上の義務だとしていることで、世界の女性の憲法と言われている。

1999年、女性差別撤廃条約の実効性を高めるために、個人通報制度と調査制度を内容とする女性差別撤廃条約選択議定書が国連総会で採択された。女性差別撤廃条約の締約国189か国中、115か国が女性差別撤廃条約選択議定書を批准しているが、女性差別撤廃条約選択議定書が採択されてから26年目に当たる現在、日本は批准していない。

女性差別撤廃条約の履行状況を審査する女性差別撤廃委員会は2024年10月29日、日本の女性政策についての勧告を含む最終見解を示し、その中では、

女性差別撤廃条約選択議定書の批准も求めている。

国は、第5次男女共同参画基本計画で「女性差別撤廃条約の選択議定書については、諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」と明記している。また、今回の女性差別撤廃委員会からの勧告を履行していくためにも、女性差別撤廃条約選択議定書の批准は、国際的な責務を果たし、日本の女性の権利を国際基準にする重要な第一歩である。

よって、逗子市議会は国に対し、女性差別撤廃条約選択議定書を批准するよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月13日

逗子市議会

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

地方分権及び地方創生の進展とともに、加速する人口減少社会への対応が、我が国の将来にとって喫緊の政治課題となっている。地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増している。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民とのコミュニケーションを深めるとともに、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められている。このような活動範囲の広がりに伴い、近年においては議員の専門化が進んでいる。

一方、今日では、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員のなり手も会社員等からの転身者が期待されている。

地方議会議員が厚生年金に加入できるようにな

れば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うことになる。多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。

よって、逗子市議会は国に対し、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月13日

逗子市議会

今定例会で可決した決議を関係機関に送付しました

市議会議員の報酬について審議会への諮問を求める決議

平成29年6月の財政危機を受け、財政対策プログラムを策定し、緊急財政対策として事業の廃止、休止、縮小を行い、常勤特別職職員並びに一般職職員の給与削減を実施してきた。

平成30年12月に就任した桐ケ谷覚市長は、公約であった給与5割カット等を実行し、財政再建への取組を行い、財政調整基金が僅か1億円となっていたものが、令和5年度末で約38億円まで積み増すことができ、令和4年12月2期目の就任では、自らの給与を1割カットとする適正化が進められた。

本市議会も、財政危機以来、議員提案による条例の一部改正を行い、平成30年度と平成31年度の2年間にわたり、報酬の削減を行ってきた。

本来、議員報酬は逗子市特別職職員報酬等審議会条例の規定に基づき、市長が諮問を行った上で、適正化を図るべきものである。しかし、平成7年以降、約30年にわたり審議会への諮問も議論もさ

れずにきている。

既に、本市議会は令和2年3月17日に同様の決議を可決しているが、この決議を重く受け止めるべきである。

近年、社会・経済情勢が大きく変化する中、一般の物価上昇等の経済状況を考慮すべきであり、政治への関心を更に高めるためにも議員活動の活性化が求められていることから、報酬の適正化が求められている。

よって、逗子市議会は、市長に対し、本市議会議員の報酬について、逗子市特別職職員報酬等審議会を開催し、諮問されるよう求めるものである。

以上のとおり決議する。

令和6年12月13日

豆 子 市 議 会

総務常任委員会

行政視察報告

総務常任委員会が10月30日から11月1日までの3日間、坂出市、善通寺市、高松丸亀町商店街、高松市の3市1商店街を訪問し、先進事業等の調査・研究を実施しましたので、概要をご報告いたします。

テーマ 観光資源を活用

した観光・まち
づくりについて

事業の概要

善通寺市は、弘法大師空海など歴史・伝統を感じられるアイテムや、小規模な山や池などの自然美を生かした観光施策を展開している。四角スイカやキウイフルーツなど高付加価値な特産品もあり、地域おこし協力隊と連携してキウイフルーツに特化した博覧会の開催を予定している。

龜田商店街では、再開発前は細分化された土地利用などが見受けられていたが、平成元年ごろから再開発事業が検討され始めた。飲食店や福祉サービスなど、これまで同商店街に不足していた機能を段階的に補う事業であり、再開発によって同商店街に様々な都市機能が導入された。

香川県高松市
テーマ DX

DXを活用した
スマートシティ
たかまつについ
て

事業の概要

高松市は、令和4年3月にスマートシティたか

委員長
橋爪 明子
副委員長
眞下 政次
委員

香川県高松市丸亀町商店街
テーマ

中心市街地活性化政策について

事業の概要
高松丸
勾坂 祐二
議長

協定に基づき、提案型の
実証実験を行った。

香川県善通寺市

香川県坂出市
テーマ 地域公共交通政策

策について

事業の概要

坂出市は、令和4年11月に地域公共交通計画を策定した。同計画に基づく主な取組としては、バスロケーションシステム「バスきよん?」の導入や、公共交通無料デーの開催などが挙げられる。

公共交通の利用実績の把握・分析などを進めることで、持続可能な公共交通の実現を図っている。

香川県善通寺市

第4回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名			自民党 逗子市議団				市政クラブ		公明党		無党派						
件 名	付託委員会	議決結果	眞下政次	丸山治章	八木野太郎	桐ヶ合一孝	菊池俊一	高野毅	勾坂祐二	服部誠	田幡智子	江渕真紀子	加藤秀子	橋爪明子	佐藤恵子	平野和之	松本寛
市長提出議案																	
専決処分の承認について〔令和6年度逗子市一般会計補正予算(第4号)〕	—	承認	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について〔損害賠償の額の決定〕	—	承認	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市福祉会館の指定管理者の指定について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市と鎌倉市との可燃ごみの焼却処理の事務委託に係る協議について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市地域公共交通活性化協議会条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市職員退職手当基金条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市犯罪被害者等支援条例の制定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の全部改正について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	—	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市情報公開条例及び逗子市個人情報の保護に関する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市職員給与条例等の一部改正について	—	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	×	○
逗子市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度逗子市一般会計補正予算(第5号)	総教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度逗子市下水道事業会計補正予算(第2号)	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	—	同意	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同意	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	—	異議ない 旨答申	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出意見書案等																	
女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書	—	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書	—	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○	×	×
市議会議員の報酬について審議会への諮問を求める決議	—	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	×
旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会調査報告書	旧	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会： 総 …総務常任委員会 教 …教育民生常任委員会 旧 …旧指定放課後等デイサービス事業所海山時間の行政事務調査特別委員会 — …委員会付託を省略 ※ 賛否状況： ○…賛成 ×…反対 *勾坂議長は、採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は採決する。 ※ 公明党： 公明党逗子市議団の略																	